

土木工学科 環境・都市コース

			1 年		2 年		3 年		4 年		卒業要件 (単位数)	備考
			科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数		
教養科目	主題科目	科学の思想	選択	科学トピックス	2	科学基礎論	2					
		人間学	選択	芸術と文学 歴史学	2 2	心理学	2	比較文化論	2			
		現代社会の諸相	選択	社会学 政治経済論	2 2	法学	2	国際関係論	2			
		言語	選択	初習外国語 日本語表現法	1 1							
		健康科学	必修	体育	1						1	
	総合科目	選択	教養課題研究	2	総合科目	2						
	留学生科目	選択	日本の言葉 A 日本の言葉 B	1 1							留学生のみ受講可	
	教養科目	計								12以上		
基盤科目	共通科目	数学系	必修	微分積分学Ⅰ 線形代数学	2 2						4	
			選択	基礎数学演習 微分積分学Ⅱ	1 2							
		物理系	必修	物理学	2						2	
			選択	基礎物理学演習 応用物理学	1 2							
		化学・生物系	必修	化学	2						2	
			選択	基礎化学演習 応用化学	1 2							
		実技系	必修	物理学実験 化学・生物実験	2 2						4	
		英語系	必修	ブラクティカルイングリッシュⅠA ブラクティカルイングリッシュⅠB ブラクティカルイングリッシュⅡA ブラクティカルイングリッシュⅡB	1 1 1 1	ブラクティカルイングリッシュⅢ ブラクティカルイングリッシュⅣ	1 1				6	
			必修	英語トレーニングⅠ 英語トレーニングⅡ 英語コミュニケーション基礎Ⅰ 英語コミュニケーション基礎Ⅱ	1 1 1 1	英語コミュニケーション応用Ⅰ 英語コミュニケーション応用Ⅱ	1 1				6	グローバル人材育成プログラム受講者は、英語系の必修科目の代わりに左記の科目を受講しなければならない。
			選択	キャリアパスイングリッシュ	1							
			情報系	必修	情報リテラシー	2						2
		連携科目	必修	自主創造の基礎1 自主創造の基礎2	2 2						4	
			選択			統計学 物理学 材料科学 環境科学 情報基礎科学 微分方程式	2 2 2 2 2 2					
			必修	グローバル・ビジネスエンジニアリングⅠ	2	グローバル・ビジネスエンジニアリングⅡ	2				4	グローバル人材育成プログラム受講者のみ受講可
			技術と経営	2	事業継承者・企業家の実務	2				4	事業継承者・企業家育成プログラム受講者のみ受講可	
基盤科目 計										32以上		

			1 年		2 年		3 年		4 年		卒業要件 (単位数)	備考	
			科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数			
生産工学系科目	必修		キャリアデザイン	2	キャリアデザイン演習 技術者倫理	1 2	生産実習 経営管理 プロジェクト演習	4 2 1			12	在籍する学科・コースに設置された科目を履修しなければならない。	
		選択				生産工学特別講義	2	安全工学 産業関連法規 生産管理	2 2 2	4以上	全学科共通科目		
						SDコミュニケーション	2						
	生産工学系科目 計											16以上	
専門教育科目	必修		土木工学基礎及び演習Ⅰ 土木工学基礎及び演習Ⅱ	3 3	構造力学及び演習Ⅰ 土質力学及び演習Ⅰ 水理学及び演習Ⅰ コンクリート工学 構造力学及び演習Ⅱ 土質力学及び演習Ⅱ 水理学及び演習Ⅱ 測量学Ⅰ	3 3 3 2 3 3 3 2					28		
		選択	A群	土木材料科学	2		橋梁工学 河川工学 道路工学 水環境浄化システム 施工技術 測量学Ⅱ 鉄筋コンクリート工学 構造工学 地盤工学 海岸港湾工学 環境工学 施工管理	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	メンテナンス工学	2	12以上		
				B群			都市システム工学 地震・防災工学 土木計測・処理法	2 2 2	空間情報工学 資源再生工学 エネルギー物質応用学	2 2 2	4以上		
	実技科目	必修	土木生産製図		2	土木設計製図Ⅰ 測量実習Ⅰ	2 2	土木CAD演習 土木設計製図Ⅱ ゼミナール	1 2 1	卒業研究	4	14	
			選択			構造・コンクリート実験 水工・衛生実験 土質・道路実験 測量実習Ⅱ 土木工学演習	2 2 2 2 1			4以上			
				上記、専門教育科目（選択）から指定された単位数の他に6単位以上修得すること。 【6単位には、他学科・他コースの専門教育科目等の単位を算入することができます（※2参照）。】							6以上		
	専門教育科目 計											68以上	
	合 計											128以上	

1 卒業研究着手条件

卒業要件に係る単位から 104 単位以上
卒業に必要な単位数〔128 単位〕のうち未修得が 24 単位以下（18 ページ参照）。

2 卒業要件

総修得単位数 128 単位以上
上記の授業科目表の卒業要件を満たしたうえで合計で 128 単位以上修得すること。

- ※1 設置学期については、当該年度の時間割を参照してください。
- ※2 他学科・他コースの専門教育科目で修得した単位（科目担当者に許可を得たうえで受講登録した科目）を最大 6 単位まで専門教育科目の 68 単位内に算入できる。
- また、あらかじめ認められた他大学（東邦大学との単位互換）や他学部の科目（相互履修科目）等でも、教養科目、基盤科目又は専門教育科目に算入できることがある（詳細は年度初めのガイダンス時に配布する資料を参照）。
- ※3 マネジメントコースにおいて修得した単位数は、環境・都市コースに移行した場合、卒業に必要な単位数に算入することができる。

土木工学科 マネジメントコース

				1 年		2 年		3 年		4 年		卒業要件 (単位数)	備考
				科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数		
教養科目	主題科目	科学の思想	必修			科学基礎論(S)	2					2	
		人間学	選択	芸術と文学(S) 歴史学(S)	2 2	心理学(S)	2	比較文化論(S)	2			4以上	
		現代社会の諸相	選択	社会学(S) 政治経済論(S)	2 2	法学(S)	2	国際関係論(S)	2			4以上	
		総合科目	必修	教養課題研究(S)	2							2	
	教養科目 計											12以上	
基盤科目	共通科目	数学系	必修	微分積分学Ⅰ(S)	2							8	
				線形代数学(S)	2								
		数学演習Ⅰ(S)	1										
		微分積分学Ⅱ(S)	2										
		数学演習Ⅱ(S)	1										
		物理系	必修	物理学(S)	2							4	
	応用物理学(S)	2											
	実技系	必修	物理学実験(S)	2							4		
	化学・生物実験(S)	2											
英語系	必修	プラクティカルイングリッシュⅠA(S)	1	プラクティカルイングリッシュⅢ(S)	1	キャリアパスイングリッシュⅠ(S)	1			8			
		プラクティカルイングリッシュⅠB(S)	1	プラクティカルイングリッシュⅣ(S)	1	キャリアパスイングリッシュⅡ(S)	1						
		プラクティカルイングリッシュⅡA(S)	1										
プラクティカルイングリッシュⅡB(S)	1												
情報系	必修	情報リテラシー(S)	2							2			
連携科目	必修	自主創造の基礎1(S)	2	生物環境科学(S)	2					6			
		自主創造の基礎2(S)	2										
	選択			確率統計(S)	2								
基盤科目 計											32以上		

			1 年		2 年		3 年		4 年		卒業要件 (単位数)	備考
			科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数		
生産工学系科目		必修	キャリアデザイン(S)	2	キャリアデザイン演習(S) 技術者倫理(S)	1 2	生産実習(S) 経営管理(S) プロジェクト演習(S)	4 2 1			12	在籍する学科・コースに設置された科目を履修しなければならない。
		選択					生産工学特別講義(S)	2	安全工学(S) 産業関連法規(S) 生産管理(S)	2 2 2	4以上	
	生産工学系科目 計										16以上	
専門教育科目		必修	土木工学基礎及び演習Ⅰ(S) 土木工学基礎及び演習Ⅱ(S)	3 3	構造力学及び演習Ⅰ(S) 土質力学及び演習Ⅰ(S) 水理学及び演習Ⅰ(S) コンクリート工学(S) 構造力学及び演習Ⅱ(S) 土質力学及び演習Ⅱ(S) 水理学及び演習Ⅱ(S) 測量学Ⅰ(S)	3 3 3 2 3 3 3 2					28	
			土木材料科学(S)	2			橋梁工学(S) 河川工学(S) 道路工学(S) 水環境浄化システム(S) 施工技術(S) 測量学Ⅱ(S) 鉄筋コンクリート工学(S) 構造工学(S) 地盤工学(S) 海岸港湾工学(S) 環境工学(S) 施工管理(S)	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	メンテナンス工学(S)	2	16以上	
		選択										
							地域再生論(S) テクニカルイングリッシュⅠ(S) テクニカルイングリッシュⅡ(S)	2 2 2	国際建設情報(S) プロジェクトマネジメント(S)	2 2	4以上	
	実技科目	必修	土木生産製図(S) 土木プロジェクト演習(S)	2 1	土木設計製図Ⅰ(S) 測量実習Ⅰ(S)	2 2	土木CAD演習(S) 土木設計製図Ⅱ(S) 土木工学演習(S) ゼミナール(S)	1 2 1 1	卒業研究(S)	4	16	
							構造・コンクリート実験(S) 水工・衛生実験(S) 土質・道路実験(S)	2 2 2			4以上	
		選択					測量実習Ⅱ(S)	2				
	専門教育科目 計										68以上	
	合 計										128以上	

1 卒業研究着手条件

卒業要件に係る単位から 104 単位以上
卒業に必要な単位数〔128 単位〕のうち未修得が 24 単位以下（18 ページ参照）。

2 卒業要件

総修得単位数 128 単位以上
上記の授業科目表の卒業要件を満たしたうえで合計で 128 単位以上修得すること。

※ 設置学期については、当該年度の時間割を参照してください。